



2019年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年3月14日

上場会社名 正栄食品工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8079 URL http://www.shoeifoods.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)本多 市郎
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)藤雄 博周 (TEL)03(3253)1211
 四半期報告書提出予定日 2019年3月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年10月期第1四半期の連結業績(2018年11月1日~2019年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年10月期第1四半期	28,992	△2.2	1,281	△18.7	1,293	△22.9	899	△28.4
2018年10月期第1四半期	29,650	7.3	1,576	△12.9	1,679	△8.5	1,257	7.3

(注) 包括利益 2019年10月期第1四半期607百万円 (△52.1%) 2018年10月期第1四半期1,268百万円 (△41.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2019年10月期第1四半期	円 銭 53.08	円 銭 —
2018年10月期第1四半期	73.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年10月期第1四半期	75,006	38,917	50.8
2018年10月期	70,681	38,700	53.6

(参考) 自己資本 2019年10月期第1四半期 38,156百万円 2018年10月期 37,934百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年10月期	—	23.00	—	23.00	46.00
2019年10月期	—				
2019年10月期(予想)		23.00	—	23.00	46.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年10月期の連結業績予想(2018年11月1日~2019年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	57,000	0.8	3,000	△5.9	3,050	△6.7	2,200	△6.6	129.50
通期	108,000	1.3	4,600	△2.4	4,750	△2.7	3,300	△2.1	194.25

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年10月期1Q	17,100,000株	2018年10月期	17,100,000株
2019年10月期1Q	150,560株	2018年10月期	150,471株
2019年10月期1Q	16,949,485株	2018年10月期1Q	17,049,722株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年1月31日)	当連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年1月31日)	増減率
売上高	29,650	28,992	△2.2%
営業利益	1,576	1,281	△18.7%
経常利益	1,679	1,293	△22.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,257	899	△28.4%

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や設備投資などの底堅い内需に支えられ緩やかに拡大いたしました。一方、海外経済は全体として着実な成長が続きましたが、米中間の貿易摩擦を背景に中国での経済成長の減速や貿易縮小など、世界経済の下振れリスクと日本経済への影響も懸念されております。

食品業界においては、消費者の節約志向による低価格化への対応や、健康志向に訴えた高付加価値商品など、多様な消費者ニーズがより一層求められてまいりました。

このような状況にあって当社グループは、乳製品事業を中心にTPP 11（環太平洋経済連携協定）や日欧EPA（経済連携協定）発効への対応等、仕入先の多様化・拡大に努めると共に、提案営業における企画力強化に向けた取組みを推し進めております。

これらの結果、売上面については、日本国内は海外乳製品が堅調な需要を背景に引続き増加しましたが、米国事業におけるナッツ類が価格変動の影響もあり前年実績を下回るなど、当連結会計年度の連結売上高は前年同期比2.2%減の289億92百万円となりました。

利益面は、主にドライフルーツやナッツ類が輸入原価の上昇等に伴い利益率が低下し、また、米国での農園事業における収益減等から、営業利益は前年同期比18.7%減の12億81百万円、経常利益は22.9%減の12億93百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比28.4%減の8億99百万円となりました。

当第1四半期の品目別の業績は次の通りであります。

(単位：百万円)

	前連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年1月31日)		当連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年1月31日)		前期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
乳製品・油脂類	8,849	29.8%	8,931	30.8%	82	0.9%
製菓原材料類	4,488	15.1%	4,418	15.2%	△69	△1.5%
乾果実・缶詰類	11,373	38.4%	10,765	37.1%	△607	△5.3%
菓子・リテール商品類	4,856	16.4%	4,802	16.6%	△53	△1.1%
その他	84	0.3%	73	0.3%	△9	△11.5%
合計	29,650	100.0%	28,992	100.0%	△657	△2.2%

所在地別セグメントの経営成績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	日本	米国	中国	計		
売上高	24,487	5,168	2,473	32,129	△3,136	28,992
セグメント利益	1,052	334	33	1,420	△139	1,281

(注) 1. セグメント利益の調整額△139百万円には、セグメント間消去△34百万円、全社費用△105百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

① 日本

当地域の売上高は、粉乳、バター等の海外乳製品や業務用乳製品は堅調に推移しましたが、米国産レーズンなどの乾果実類が、天候不順等の影響から2017年産が減産であったため、当該期間での販売量が減少し、また、プルーンやナッツ等のリテール商品も前年実績を下回ったことから、当地域の売上は前年同期比0.5%減の244億87百万円となりました。セグメント利益は、乾果実類の物量面での減少や輸入コストの上昇等から前年同期比11.3%減の10億52百万円となりました。

② 米国

当地域の売上高は、2018年度の米国産クルミが低いオープニング価格で始まりましたが、インド・中東向けなど旺盛な需要を背景に堅調に推移しました。剥き実のクルミ製品については、米国内及び輸出市場で、未だ2017年産の在庫があることから販売減となり、アーモンド等の輸出も前年実績を下回ったことから、当地域の売上高は前年同期比18.3%減の51億68百万円となりました。セグメント利益は、プルーン・クルミ農園での採算低下等から前年同期比25.6%減の3億34百万円となりました。

③ 中国

当地域の売上高は、輸出向け中国産シード類が伸長し、製菓・製パン向けの乾果実等も販売増となりましたが、香港ルートからの貿易取引が縮小したことから、当地域の売上高は前年同期比1.7%減の24億73百万円となりました。セグメント利益は、米中貿易摩擦を背景に米国産農産物への輸入関税が引上げとなるなど、国内販売の利益率が低下したことから前年同期比19.9%減の33百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ43億24百万円増加し、750億6百万円となりました。その主な要因は、流動資産については、「現金及び預金」が14億72百万円、「受取手形及び売掛金」が11億33百万円、「商品及び製品」が6億8百万円、「原材料及び貯蔵品」が11億96百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ40億95百万円増加し、501億77百万円となりました。固定資産は、無形固定資産が7百万円、投資その他の資産が1億4百万円それぞれ減少したものの、有形固定資産が3億40百万円増加したことから、前連結会計年度末に比べ2億29百万円増加し、248億29百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ41億7百万円増加し、360億89百万円となりました。その主な要因は、流動負債については、「未払法人税等」が3億26百万円、「賞与引当金」が4億40百万円それぞれ減少したものの、「支払手形及び買掛金」が18億22百万円、「短期借入金」が15億40百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ29億99百万円増加し、286億90百万円となりました。固定負債は、「長期借入金」が10億28百万円、「繰延税金負債」が71百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ11億8百万円増加し、73億99百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億17百万円増加し、389億17百万円となりました。その主な要因は、「繰延ヘッジ損益」が85百万円、「為替換算調整勘定」が2億8百万円それぞれ減少したものの、「利益剰余金」が5億9百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年10月期の連結業績予想は、2018年12月13日に公表いたしました内容から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,708,176	7,180,630
受取手形及び売掛金	20,340,794	21,474,416
商品及び製品	15,457,958	16,066,134
仕掛品	635,310	923,211
原材料及び貯蔵品	2,332,671	3,528,703
前渡金	500,520	273,456
その他	1,111,949	738,050
貸倒引当金	△5,328	△7,001
流動資産合計	46,082,053	50,177,602
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,136,737	8,976,322
機械装置及び運搬具（純額）	5,263,935	5,071,330
工具、器具及び備品（純額）	228,434	219,682
土地	3,551,334	3,544,003
リース資産（純額）	96,823	82,123
建設仮勘定	1,203,175	1,934,454
その他（純額）	203,703	196,742
有形固定資産合計	19,684,144	20,024,660
無形固定資産		
ソフトウェア	48,257	44,742
その他	138,919	135,396
無形固定資産合計	187,176	180,138
投資その他の資産		
投資有価証券	3,641,189	3,643,093
保険掛金	63,081	63,081
繰延税金資産	79,367	33,949
その他	1,009,548	949,782
貸倒引当金	△64,778	△65,570
投資その他の資産合計	4,728,408	4,624,334
固定資産合計	24,599,729	24,829,133
資産合計	70,681,783	75,006,736

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,899,786	11,722,432
短期借入金	11,133,335	12,673,879
1年内返済予定の長期借入金	383,700	393,732
未払金	1,873,516	1,877,890
未払法人税等	580,981	254,876
賞与引当金	813,361	373,021
役員賞与引当金	14,884	17,593
その他	990,898	1,376,686
流動負債合計	25,690,463	28,690,111
固定負債		
長期借入金	4,933,254	5,961,507
繰延税金負債	223,398	294,873
退職給付に係る負債	673,217	681,312
役員退職慰労引当金	308,822	319,246
その他	152,129	142,124
固定負債合計	6,290,821	7,399,062
負債合計	31,981,285	36,089,174
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,379,736	3,379,736
資本剰余金	3,042,771	3,042,771
利益剰余金	29,502,952	30,012,809
自己株式	△450,189	△450,580
株主資本合計	35,475,271	35,984,737
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,649,063	1,654,271
繰延ヘッジ損益	34,852	△50,207
為替換算調整勘定	797,407	588,423
退職給付に係る調整累計額	△21,878	△20,783
その他の包括利益累計額合計	2,459,446	2,171,703
非支配株主持分	765,780	761,121
純資産合計	38,700,497	38,917,562
負債純資産合計	70,681,783	75,006,736

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年11月1日 至2018年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年11月1日 至2019年1月31日)
売上高	29,650,092	28,992,510
売上原価	25,149,777	24,789,435
売上総利益	4,500,315	4,203,075
販売費及び一般管理費	2,923,890	2,921,699
営業利益	1,576,425	1,281,376
営業外収益		
受取利息	1,320	772
受取配当金	22,783	25,450
為替差益	57,373	1,847
持分法による投資利益	10,483	8,603
受取保険金	7,209	1,520
その他	48,002	32,151
営業外収益合計	147,172	70,344
営業外費用		
支払利息	39,024	46,610
その他	4,781	11,618
営業外費用合計	43,806	58,228
経常利益	1,679,791	1,293,492
特別利益		
固定資産売却益	-	4,480
特別利益合計	-	4,480
特別損失		
固定資産売却損	-	3,286
固定資産除却損	5,608	3,036
特別損失合計	5,608	6,323
税金等調整前四半期純利益	1,674,183	1,291,649
法人税、住民税及び事業税	280,771	235,924
法人税等調整額	140,357	155,885
法人税等合計	421,128	391,809
四半期純利益	1,253,054	899,839
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,830	143
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,257,884	899,696

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年1月31日)
四半期純利益	1,253,054	899,839
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	59,060	404
繰延ヘッジ損益	△145,081	△85,060
為替換算調整勘定	101,673	△208,984
退職給付に係る調整額	—	1,094
その他の包括利益合計	15,652	△292,545
四半期包括利益	1,268,706	607,294
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,270,694	611,953
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,987	△4,658

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2017年11月1日 至 2018年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	日本	米国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	24,568,296	3,303,917	1,777,879	29,650,092	—	29,650,092
セグメント間の 内部売上高又は振替高	53,634	3,023,697	740,036	3,817,368	△3,817,368	—
計	24,621,931	6,327,614	2,517,915	33,467,461	△3,817,368	29,650,092
セグメント利益	1,187,292	450,496	42,162	1,679,951	△103,526	1,576,425

(注) 1. セグメント利益の調整額△103,526千円には、セグメント間消去△10,114千円、全社費用△93,412千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2018年11月1日 至 2019年1月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	日本	米国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	24,383,656	2,881,356	1,727,497	28,992,510	—	28,992,510
セグメント間の 内部売上高又は振替高	103,643	2,287,316	745,541	3,136,501	△3,136,501	—
計	24,487,300	5,168,672	2,473,039	32,129,012	△3,136,501	28,992,510
セグメント利益	1,052,384	334,749	33,735	1,420,870	△139,493	1,281,376

(注) 1. セグメント利益の調整額△139,493千円には、セグメント間消去△34,231千円、全社費用△105,262千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。